

市民団体を募集します! 応募期間 2018年 9/3月~10/23日

17:00 助成事務局 必着

# 第10回 阪急阪神 未来のゆめ・まち基金 助成プログラム



## 未来のため、まちのため、そのキモチを応援しつづけて

# 10<sup>th</sup>

阪急阪神ホールディングスグループは、「未来にわたり住みたいまち」づくりに向け、社会貢献活動「阪急阪神 未来のゆめ・まちプロジェクト」を推進しています。より良いまちづくりには、当社グループが事業活動や社会貢献活動に真摯に取り組むことに加え、沿線地域の皆様との協働が大切だと考えています。そこで、この考えに賛同する従業員が募金を行い、集まった募金と同額を会社が上乗せして、阪急阪神沿線で「地域環境づくり」や「次世代の育成」に取り組む市民団体の皆様への助成を行います。皆様のご応募を、心よりお待ちしております。

第10回となる今回は総額1,200万円に助成総額を増やし、これまでの「団体助成」に加え、国連が進める社会課題の解決(SDGs<sup>\*1</sup>)につながる市民団体の事業を支援する「事業助成」も募集します。 \*1裏面下部参照

阪急阪神ホールディングスグループ

記念回は  
事業助成も  
募集!

### >>> 助成金概要

最長3年間申請可

◎ 用途自由で、使いやすい

◎ じっくり長く、活動をサポート

団体  
助成  
部門

50万円

12団体  
程度

New

事業  
助成  
部門

最大

100万円/年

6団体  
程度

[1団体あたり]

### >>> 募集分野

#### 地域環境づくり

地域の安全・美化運動、里山保全、地産地消、地域の文化芸能の保全・活用、地球温暖化防止活動など



#### 次世代の育成

子ども達のための自然体験、環境教育、文化・芸術・スポーツ活動、国際理解、福祉、食育、障がい児支援など



### >>> プログラムの特徴

#### 阪急阪神沿線で活動する市民団体に助成

当社グループ発祥の地「阪急阪神沿線」の市町で活動する団体に助成することで、より地域の発展につながる活動を支援します。

#### 助成内容が異なる2つの募集部門

様々な形で市民団体を支援するため、助成金の使い道・金額・助成期間が異なる、2つの募集部門を設定します。

#### グループ従業員の募金を基にした助成金

従業員有志の募金による「阪急阪神 未来のゆめ・まち基金」の積立金に、当社が同額を上乗せして助成します。

#### 広報PRもお手伝い

沿線情報紙「TOKK」や従業員向け情報誌「ゆめ・まち・みらい」等で団体の活動やイベント情報を広報PRします。

一緒に  
より良いまちづくりを  
しましょう!



従業員の募金を基に、  
阪急阪神沿線で活動する  
市民団体を応援します!

# 「阪急阪神 未来のゆめ・まち基金」第10回助成プログラムについて

様々な形で市民団体を支援するため、助成金の使い道・金額・助成期間が異なる、2つの募集部門を設定します。いずれかの部門を選択してご応募ください。

	団体助成部門	New 事業助成部門
<b>募集分野</b> どちらか1つの分野に当てはまれば結構です	<b>A.「地域環境づくり」:</b> 地域コミュニティが、安全・安心かつ文化的で環境に配慮しながら発展する、持続可能なまちづくり <b>B.「次世代の育成」:</b> 未来の地域社会を担うこども達が、夢を持ち、健やかに成長する機会づくり   ※詳しくは募集要項参照	※さらに、事業助成部門については、SDGs※1のうち、「4.質の高い教育をみんなに」「11.住み続けられるまちづくりを」のいずれかの社会課題の解決につながる事業を助成する。
<b>助成対象団体の要件 (一部)</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●募集分野に関わる地域・社会の課題に取り組む非営利の市民団体※2。 (※2) 特定非営利活動法人、社団法人、財団法人、任意団体など</li> <li>●支出規模は問いません。</li> <li>●過去に当社から助成を受けたことのないこと。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●募集分野に関わる地域・社会の課題解決につながる事業を実施する(予定含む) 非営利の市民団体※2。</li> <li>●年間支出額100万円以上、事務局スタッフ1名以上を想定。</li> <li>●過去に当社から助成を受けたことのある場合でも申請可。</li> </ul>
<b>助成金額(1団体あたり)・助成団体数</b>	<b>50万円</b> [12団体程度]	<b>最大100万円/年</b> [6団体程度]
<b>助成期間</b>	単年度	最長3年間申請可(毎年審査あり)
<b>応募期間</b>	<b>2018年9月3日(月)～10月23日(火) 17時 助成事務局必着</b> 応募書類一式、正本1部を下記助成事務局にお送りください。持参される場合は、当日17時まで受け付けます。 ※応募書類は返却できませんので、申請者は必ず控えをお取りください。	
<b>助成実施までのスケジュール</b>	2018年10月23日(火) 17時[必着] 応募締切 → 2018年11月 書類選考 → 2019年2月 本選考(面接あり) → 2019年3月 助成対象団体決定 助成金のお渡し	
<b>募集説明会</b>	日時:2018年10月4日(木) 18:30～20:00(開場18:00) 会場:阪急電鉄本社ビル 1F エコルテホール(大阪市北区芝田1-16-1) ※参加は任意です。選考への影響は一切ありません。 ※事前申込制。「未来のゆめ・まち基金 募集説明会申込希望」と明記して、①団体名、②参加者名、③電話番号を記載の上、下記助成事務局までメール、FAXまたはHPの申込フォーム( <a href="http://www.osakavol.org/yumemachi_kikin/">http://www.osakavol.org/yumemachi_kikin/</a> )でお申し込みください。	
<b>助成事務局 (お問合せ・申請書類送付先)</b>	社会福祉法人 大阪ボランティア協会(担当:江 <sup>え</sup> 淵 <sup>むく</sup> 、 <sup>の</sup> き 椋 <sup>の</sup> 木) 〒540-0012 大阪市中央区谷町2-2-20 2F 市民活動スクエア「CANVAS谷町」 TEL: 06-6809-4901 FAX: 06-6809-4902 メール: office@osakavol.org 「募集要項」「助成申請書」ダウンロードページ(大阪ボランティア協会HP内) URL <a href="http://www.osakavol.org/yumemachi_kikin/">http://www.osakavol.org/yumemachi_kikin/</a> ※申請についてのお問合せは、「募集要項」「助成申請書」をご覧の上、助成事務局まで電話またはメールでお願いします。 ※「募集要項」「助成申請書」は、上記ウェブサイトからダウンロードしてください。ダウンロードできない場合は、助成事務局に電話またはFAXで請求できます。	

(※1) SDGsとは

「Sustainable Development Goals(持続可能な開発目標)」の略称。2015年9月の国連サミットで採択されたもので、国連加盟国が2030年までに17分野で社会課題の解決を達成することを目標に掲げている。17の目標のうち、第4の目標に「質の高い教育をみんなに」、第11の目標に「住み続けられるまちづくりを」が掲げられ、その解決の手段として第17の目標の「パートナーシップで目標を達成しよう」を重視している。



※この用紙はFSC認証の印刷紙を使用しています。

**第9回 助成対象団体一覧** (分野別50音順)  
 ●過去9年間実績 (助成総数) (助成総額)  
**111団体 5,850万円**

### 地域環境づくり

- 御願塚家跡保存会(伊丹市)
- スマイルひろば(尼崎市)
- タウンスペースWAKWAK(高槻市)
- フィールドソサイエティ(京都市)

### 次世代の育成

- こくさいひろば芦屋(芦屋市)
- 子ども情報研究センター(大阪市)
- 子どもデザイン教室(大阪市)
- C・キッズ・ネットワーク(西宮市)
- すいた体験活動クラブ(吹田市)
- ダウン症ファミリー総合支援めばえ21(箕面市)
- 団長長屋プロジェクト(豊中市)
- new-look(西宮市)
- ノーベル(大阪市)
- 山科醍醐こどものひろば(京都市)